

<No28 : 応用 (河川) >

次の文は、公共測量における河川測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 水準基標測量とは、定期縦断測量の基準となる水準基標の標高を定める作業をいう。
2. 水準基標は、水位標に近接した位置に設置するものとする。
3. 定期縦断測量は、左右両岸の距離標の標高並びに堤防の変化点の地盤及び主要な構造物について、距離標からの距離及び標高を測定するものとする。
4. 定期横断測量は、陸部において堤内地の20 m ~ 50 mの範囲についても行う。
5. 深浅測量とは、河川などにおいて水深及び測深位置を測定し、縦断面図データファイルを作成する作業をいう。